

平成30年度から新項目での評価がスタート

東京都 福祉サービス第三者評価 「組織マネジメント項目」 が変わります

東京都福祉サービス
第三者評価キャラクター
「ひょうカメ」



サービスの質の向上をより実感できる効果的・効率的な評価、また福祉サービス現場の課題解決により貢献できる評価へ、組織マネジメント項目が変わります！

新しい『組織マネジメント項目』のポイント

項目のスリム化

カテゴリー構成の再編成により、重複する評価内容を統廃合し、項目数を65項目から53項目へ**12項目分**スリム化

マネジメントの流れを意識し
核心を突いた評価ができる

職員自己評価のさらなる活用

全職員一人ひとりが行う自己評価を、経営層と同様に詳細に行うことで、職員と経営層の**自己評価結果が比較可能**

事業所による取組の
有効性を評価できる

項目の充実化

質問文を分かりやすくし、BCPを含めたリスクマネジメントや、キャリアパスなどの人材確保・育成・定着に関する項目を追加

福祉業界共通の課題について
より重点的に評価できる

事業所の改善活動の評価

事業所の重要課題に対する目標設定、取組内容、結果の検証、次期事業活動や事業計画への反映を評価するカテゴリーを設定

PDCAサイクルに沿った取組が
できているかを評価できる

東京都福祉サービス評価推進機構

公益財団法人 東京都福祉保健財団 福祉情報部 評価支援室

〒163-0719 東京都新宿区西新宿二丁目7番1号 小田急第一生命ビル19階

TEL ● 03-3344-8515 FAX ● 03-3344-8595

まずは「福ナビ」で検索！

福ナビ

検索

とうきょう福祉ナビゲーション
<http://www.fukunavi.or.jp>



新しい福祉サービス第三者評価の全体像

- **カテゴリ1～6**では、組織の活動を、「**基本方針・計画**」に関わる部分と、その方向性に基づく「**事業の円滑な実施**」に関わる部分に大別し、マネジメントの流れが明確になるように**カテゴリを再編成**しています。
- **カテゴリ7**では、「基本方針・計画」と「事業の円滑な実施」による前年度の組織的な活動について、課題に対する目標設定、取組内容、結果の検証、次期事業活動や事業計画への反映といった組織的な検証を評価する仕組みとなっており、**事業所が自らの活動を振り返り、「基本方針・計画」の見直しにつなげる**ことができます。

基本方針・計画

カテゴリ1

リーダーシップと意思決定

- 1 事業所が目指していることの実現

カテゴリ2

事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行

- 1 事業所を取り巻く環境に関する情報の把握・検討、課題の抽出
- 2 実践的な計画策定

組織的な検証

カテゴリ7

重要課題に対する組織的な活動

- 1 重要課題に対する目標設定・取り組み・結果の検証・次期の事業活動等への反映

事業の円滑な実施

カテゴリ3

経営における社会的責任

- 1 社会人・福祉サービス事業者として守るべきことの明確化・達成
- 2 利用者の権利擁護
- 3 地域の福祉に役立つ取り組み

カテゴリ4

リスクマネジメント

- 1 リスクマネジメントの計画的な取り組み
- 2 事業所の情報管理

カテゴリ5

職員と組織の能力向上

- 1 事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成・定着
- 2 組織力の向上

カテゴリ6

サービス提供のプロセス

- 1 サービス情報の提供
- 2 サービスの開始・終了時の対応
- 3 個別状況に応じた計画策定・記録
- 4 サービスの実施
- 5 個人の尊厳の尊重
- 6 事業所業務の標準化

※組織マネジメント項目はカテゴリ1～5とカテゴリ7



利用者の声を聞き、サービスの質の向上に常に取り組むため、従来の評価よりレベルアップした評価に、ぜひチャレンジしてください。